

令和6年度から使用する広島市立小学校用教科用図書の採択について（答申）

教科〔外国語〕 種目〔英語〕

令和6年度から使用する小学校用教科用図書の採択について

教科 [外国語] 種目 [英語]

1 本市の実態や児童の状況

- 本市は、国際平和文化都市であり、外国から多くの人々が平和公園や原爆ドーム等を訪れる地域である。平成30年度より英語専科指導教員等による授業を行っており、令和4年度には全市立小学校に英語専科指導教員を配置し、第5・6学年において専科指導による英語授業を実施している。
- 令和4年度英語教育実施状況調査によると、「授業中、75%以上の時間、言語活動を行っている」と回答した学校の割合が71.5%（全国平均50.9%）、全国1位であるとともに、令和3年度全国学力・学習状況調査の児童質問紙調査において、「5年生までに受けた英語の授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていた」と回答した児童の割合は75.9%（全国平均74.6%）であった。一方、「学校の授業以外で、英語を使う機会があった」と回答した児童の割合は、40.9%（全国平均44.4%）であり、広島を訪れる外国人や地域に住んでいる外国人、授業以外の場面でALTに話しかけるなど、習った表現を使って主体的、意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養っていくことに課題がある。

2 調査・研究の観点と視点

観 点	視 点
<基礎・基本の定着>	① 英語の特徴やきまりに関することを理解できるようにするための工夫 ② 単元の目標の示し方
<主体的に学習に取り組む工夫>	③ 学習の見通しや学習意欲をもたせる工夫 ④ 他教科や日常生活とのつながり
<内容の構成・配列・分量>	⑤ 単元や資料等の配列・分量
<内容の表現・表記>	⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫 ⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫
<言語活動の充実>	⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

3 各教科書の特徴

1 基礎・基本の定着

視点① 英語の特徴やきまりに関することを理解できるようにするための工夫

- アルファベットの読みと英語の音声の違いについて示している。(Sounds & Letters)
- 日本語と英語の語順の違いなど文構造について示している。
- 英語の表記の仕方についてのルールやポイントを文章で示している。
- 別冊絵辞書にある例文を4線上で示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元のゴールを「～しよう」と示している。
Happy birthday! (5年)「誕生日やほしいものを伝え合おう。」

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しや学習意欲をもたせる工夫

- 単元冒頭に単元のゴールと、「Starting Out」「Your Turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」の4つのステップで活動の流れと活動の内容を示している。
- 別冊巻末に、「CAN-DOの樹」があり、各単元でできるようになることを示し、色をぬる欄を設けている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながり

- 教科横断的な視点で他教科の内容を取り入れている。
- 学校行事や地域と関連した活動を設定している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- ページ数 5年：106ページ 6年：106ページ 別冊：48ページ
- 単元数 5年：8単元 6年：8単元
- 判型A4判 別冊：判型A4判
- 別冊で絵辞書がある。(My Picture Dictionary)
- 別冊絵辞書に、ローマ字表を設けている。
- 教科書の巻頭(5・6年)と別冊絵辞書の巻末に、アルファベット表を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カード等がある。(素材 厚紙)
5年 アルファベット 26枚
 - ・ 表は大文字
 - ・ 裏は小文字
 - ・ 文字はカラー絵カード 19枚 「コミュニケーションカード」8枚
- 6年 絵(写真)カード 12枚 「コミュニケーションカード」8枚
- 5年巻頭に、「Let's start!」を、見開き1ページで、教室での会話について、イラストで示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインに配慮している。
- ユニバーサルデザインフォントを採用している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、互いの考えや気持ちを伝え合うスモールトークのテーマを設定している。
- Let's see the world. (6年)の単元では、「行きたい国の魅力を伝えるために、その国について紹介合おう。」という活動を設定している。

[アクティビティ数]

5年 (総数：184)	やり取り：68	発表：4	Small Talk (英語表記)：32
6年 (総数：219)	やり取り：51	発表：8	Small Talk (英語表記)：32

1 基礎・基本の定着

視点① 英語の特徴やきまりに関することを理解できるようにするための工夫

- 英語の音声の違いについて示している。(Sounds & Letters)
- 日本語と英語の語順の違いなど文構造について示している。
- 英語の表記の仕方についてのルールやポイントを文章で示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元のゴールを「～できる」と示している。
When is your special day? (5年)「誕生日や特別な日をたずねたり答えたりすることができる。」

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しや学習意欲をもたせる工夫

- 単元冒頭に単元のゴールと、活動内容・めあてを示している。
- 巻頭に、「〇年で学習すること」を写真で示している。
- 巻末に、「CAN-DO チェック」があり、各単元でできるようになることを示し、色をぬり、振り返りを書く欄を設けている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながり

- 教科横断的な視点で他教科の内容を取り入れている。
- 学級活動や学校行事、地域と関連した活動を設定している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- ページ数 5年：138ページ 6年：138ページ 別冊：各33ページ
- 単元数 5年：8単元 6年：8単元
- 判型A4判 別冊：判型A4判
- 別冊で絵辞書がある。(Word Book) 5・6年各1冊
- 巻末に、ローマ字表を設けている。(5・6年)
- 巻末に、アルファベット表を設けている。(5・6年)

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カード等がある。(素材 厚紙)

- 5年 アルファベット 52枚
- ・ 表は大文字 (26枚)
 - ・ 裏はイラスト
 - ・ 文字は黒字 4線あり
- 6年 アルファベット 26枚
- ・ 表は大文字
 - ・ 裏は小文字
 - ・ 文字は黒字 4線あり
- 絵カード 5枚

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインに配慮している。
- ユニバーサルデザインフォントを採用している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、互いの考えや気持ちを伝え合うスモールトークのテーマを設定している。
- Where do you want to go? (6年)の単元では、「おたがいの行きたい国についてわかってもらえるように、『行きたい国クイズ』に取り組みましょう。」という活動を設定している。

[アクティビティ数]

- 5年 (総数：180) やり取り：71 発表：9 Small Talk (英語表記)：24
- 6年 (総数：179) やり取り：72 発表：7 Small Talk (英語表記)：23

1 基礎・基本の定着

視点① 英語の特徴やきまりに関することを理解できるようにするための工夫

- アルファベットの読みと英語の音声の違いについて示している。(Fun Box)
- 日本語と英語の語順の違いなど文構造について示している。
- 英語の表記の仕方についてのルールやポイントを文章で示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元のゴールを「～しよう」と示している。
My name is Jun. (5年)「名前や誕生日など、自分のことを伝え合おう。」

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しや学習意欲をもたせる工夫

- 単元冒頭に単元のゴールと、「HOP」「STEP」「JUMP」として4～5つのステップで活動の流れを示しており、「STEP」から活動の内容を示している。
- 別冊「My Dictionary」に、「英語でできること CAN-DO」があり、各単元でできるようになることを領域ごとに示し、チェックを付ける欄を設けている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながり

- 学校行事や地域と関連した活動を示している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- ページ数 5年：122ページ 6年：122ページ 別冊：48ページ
- 単元数 5年：7単元 6年：7単元
- 判型A4判 別冊：判型AB判
- 別冊で絵辞書がある。(My Dictionary)
- 巻末に、ローマ字表を設けている。(5・6年)
- 別冊絵辞書に、アルファベットの絵カードを示している。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カード等がある。(素材 厚紙)
5年 アルファベット 26枚
 - ・ 表は大文字
 - ・ 裏は小文字
 - ・ 文字は黒字
 - ・ 枠はカラー
 絵カード 66枚 アクティビティ用カード 3枚
6年 絵カード 32枚 アクティビティ用カード 4枚
- 各学年巻頭に、「英語で言ってみよう」を、見開き2ページで、イラストとともに示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインに配慮している。
- ユニバーサルデザインフォントを採用している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、互いの考えや気持ちを伝え合うスモールトークのテーマを設定している。
- I want to go to Kenya. (5年)の単元では、「行きたい国と、そこでしたいことを伝え合おう。」という活動を設定している。

[アクティビティ数]

5年 (総数：143)	やり取り：47	発表：19	Small Talk (日本語表記)：7
6年 (総数：143)	やり取り：44	発表：21	Small Talk (日本語表記)：7

1 基礎・基本の定着

視点① 英語の特徴やきまりに関することを理解できるようにするための工夫

- アルファベットの読みと英語の音声の違いについて示している。(Sounds & Letters)
- 日本語と英語の語順の違いなど文構造について示している。
- 英語の表記の仕方についてのルールやポイントを示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元のゴールを「～しよう」と示している。
When is your birthday? (5年)「クラスのたんじょう日カレンダーをつくろう。」

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しや学習意欲をもたせる工夫

- 単元冒頭に単元のゴールを示している。
- 巻頭に、1年間で学習することをロードマップで示している。
- 巻頭に、「英語でできるようになりたいこと」を書く欄を設けている。
- 各単元でできるようになることを示し、色をぬって自己評価する欄を設けている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながり

- 教科横断的な視点で他教科の内容を取り入れている。
- 学級活動や学校行事、地域と関連した活動を設定している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- ページ数 5年：140ページ 6年：140ページ
- 単元数 5年：9単元 6年：8単元
- 判型A B判
- 巻末に My Word Bank (単語と絵) を設けている。
- 巻末に、ローマ字表を設けている。(5・6年)
- 巻末に、アルファベット表を設けている。(5・6年)

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カード等がある。(素材 厚紙)
5年 アルファベット 26枚
・ 表は大文字
・ 裏は小文字
・ 文字はカラー
絵カード 60枚 アクティビティ用ワークシート 4枚 絵シール 2シート
6年 絵カード 77枚 アクティビティ用ワークシート 9枚
- 各学年巻頭に、「Classroom English」を1ページでイラストとともに示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインに配慮している。
- ユニバーサルデザインフォントを採用している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- Dream World Tour (6年) の単元では、「夢の世界ツアーのパンフレットをつくろう。」という活動を設定している。

[アクティビティ数]

5年 (総数：72) やり取り：21 発表：10
6年 (総数：72) やり取り：14 発表：7

1 基礎・基本の定着

視点① 英語の特徴やまじりに関することを理解できるようにするための工夫

- アルファベットの読みと英語の音声の違いについて示している。(Alphabet Time)
- 日本語と英語の語順の違いなど文構造について示している。
- 英語の表記の仕方についてのルールやポイントを示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元のゴールを「～できる」と示している。
When is your birthday? (5年)「おたがいのことをよく知るために、誕生日などをたずね合うことができる。」

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しや学習意欲をもたせる工夫

- 単元冒頭に単元のゴールと、「Hop」「Step 1」「Step 2」「Jump!」の4つのステップで活動の流れとそれぞれの活動の内容を示している。
- 巻頭に、5年では「世界の小学生と英語で話したいこと」、6年では「英語でできるようになりたいこと」を書く欄を設けている。
- 巻頭に、各単元でできるようになること(CAN-DO)を「〇年生でできるようになること」で4技能5領域別に示し、自己評価する欄を設けている。
- 巻末に、1年間の目標や成長を振り返るワークシートがある。

視点④ 他教科や日常生活とのつながり

- 教科横断的な視点で他教科の内容を取り入れている。
- 学級活動や学校行事、地域と関連した活動を設定している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- ページ数 5年：153ページ 6年：145ページ 巻末の絵辞書：各25ページ
- 単元数 5年：8単元 6年：8単元
- 判型A B判
- 各学年、巻末に取り外し可能な絵辞書がある。(Picture Dictionary)
- 巻末に、ローマ字表を設けている。(5・6年)
- 巻頭に、アルファベット表を設けている。(5・6年)

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カード等がある。(素材 厚紙)
5年 アルファベット 26枚
・ 表は大文字
・ 裏は小文字
・ 文字は黒字 4線あり
絵カード 42枚
「All about me」(単元ごとに記入していくことで年度末に完成するシート)
6年 「All about me」(単元ごとに記入していくことで年度末に完成するシート)
- 各学年巻頭に、「いつも『たいせつ』、言葉の準備体操」を、見開き1ページでイラストとともに示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインに配慮している。
- ユニバーサルデザインフォントを採用している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、互いの考えや気持ちを伝え合うスモールトークのテーマを設定している。
- I want to go to Italy. (6年)の単元では、「世界の国々のみりよくを伝えるために、旅行会社の人になって紹介する」という活動を設定している。

[アクティビティ数]

5年 (総数：147)	やり取り：50	発表：14	Small Talk (英語表記)：16
6年 (総数：156)	やり取り：45	発表：20	Small Talk (英語表記)：16

1 基礎・基本の定着

視点① 英語の特徴やきまりに関することを理解できるようにするための工夫

- 英語の音声の違いについて示している。(Let's Read & write)
- 日本語と英語の語順の違いなど文構造について示している。
- 英語の表記の仕方についてのルールやポイントを文章で示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元のゴールを「～できるようになろう」と示している。
My birthday is May 25th. (5年)「誕生日やほしいものを伝え合うことができるようになるろう。」

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しや学習意欲をもたせる工夫

- 単元冒頭に単元のゴールと、3つのステップで活動の流れとそれぞれの活動の内容を示している。
- 巻末に、「CAN-DO List」があり、各単元でできるようになることを4技能5領域別に示し、チェックを付ける欄を設けている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながり

- 教科横断的な視点で他教科の内容を取り入れている。
- 学校行事や地域と関連した活動を設定している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- ページ数 5年：152ページ 6年：152ページ
- 単元数 5年：8単元 6年：8単元
- 判型A4判
- 巻末にWord List (単語と絵) を設けている。
- 巻頭に、ローマ字表を設けている。(5年)
巻末に、ローマ字表を設けている。(6年)
- 巻頭に、アルファベット表を設けている。(5・6年)

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カード等がある。(素材 厚紙)
5年 アルファベット 52枚
 - ・ 表は大文字 (26枚)
 - ・ 裏は氏名欄
 - ・ 文字は白抜き
 - ・ 表は小文字 (26枚)
 - ・ 裏は氏名欄
 - ・ 文字は白抜き
 絵カード 159枚
6年 絵カード 169枚
- 各学年巻頭に、「コミュニケーションに大切なこと」を見開き1ページでイラスト、写真とともに示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインに配慮している。
- ユニバーサルデザインフォントを採用している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- Let's go to Singapore. (5年)の単元では、「友達といっしょに行ってみたい国を考えて、その友達をさそいましょう。」という活動を設定している。

[アクティビティ数]

5年 (総数：135)	やり取り：30	発表：12
6年 (総数：153)	やり取り：21	発表：21

4 意見

広島市教科用図書採択審議会では、本市児童の課題である「習った表現を使って主体的、意欲的にコミュニケーションを図ること」に対応する各教科書の特徴について、広島市教科用図書採択審議会調査員が作成した「令和6年度から使用する小学校用教科用図書の調査・研究報告書」を基に審議した。

意見1 東京書籍の教科書は、本市で使用する教科書としてよりふさわしい。

(理由)

- ・ 各単元冒頭に、単元のゴールと活動内容を示しており、「Starting Out」「Your Turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」のスマールステップの単元構成となっている。学習内容に慣れ親しむことから、知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力などを働かせる活動へと段階を踏んだ構成となっており、児童が見通しをもって主体的に学習を進めることができるようにしている。
- ・ 各学年、32回のSmall Talkを毎時間設定しているため、既習事項を繰り返し活用したり、自分の考えや気持ちを伝え合う言語活動を行ったりすることが可能である。毎時間Small Talkを設定することは、英語でやり取りをしようとする意欲を高めることに効果的である。
- ・ 6年「Let's see the world.」では、自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫として、「行きたい国の魅力を伝えるために、その国について紹介しよう。」という具体的でやり取りが広がる活動を設定している。さらに、巻末にある「コミュニケーションカード」を活用してコミュニケーション活動を行うことができる。

意見2 開隆堂出版の教科書は、本市で使用する教科書としてふさわしい。

(理由)

- ・ 各単元冒頭に、単元のゴールと活動内容・めあてを示しており、児童が見通しをもって学習を進めることができるようにしている。
- ・ 5年は24回、6年は23回のSmall Talkを設定しているため、既習事項を繰り返し活用したり、自分の考えや気持ちを伝え合う言語活動を行ったりすることが可能である。Small Talkを設定することは、英語でやり取りをしようとする意欲を高めることに効果的である。
- ・ 6年「Where do you want to go?」では、自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫として、「おたがいの行きたい国についてわかってもらえるように、『行きたい国クイズ』に取り組みましょう。」という意欲をもって取り組めるような活動を設定している。